

2023年12月11日

各位

会社名 株式会社GA technologies
 代表者名 代表取締役社長執行役員CEO 樋口 龍
 (コード番号: 3491 東証グロース)
 問合せ先 執行役員CAO 松川 誠志
 (TEL 03-6230-9180)

通期連結業績（国際会計基準）と前期実績値との差異 及び通期個別業績と前期実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2023年10月期（2022年11月1日～2023年10月31日）通期連結業績（国際会計基準）につきまして、前期実績値との差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。また、2023年10月期（2022年11月1日～2023年10月31日）通期個別業績につきまして、前期実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2023年10月期 通期連結業績（国際会計基準）と前期実績値との差異

(1) 2023年10月期（2022年11月1日～2023年10月31日）

(単位: 百万円)

	売上収益	EBITDA (※1)	事業利益 (※2)	営業利益	税引前 利益	親会社の 所有者に 帰属する 当期利益	基本的 1株 当たり 当期利益 (円)
前期実績値 (A)	113,569	5,706	1,020	1,014	477	384	10.69
今回発表業績 (B)	146,647	7,431	2,173	2,211	1,585	1,010	27.53
増減額 (B-A)	33,078	1,725	1,153	1,196	1,107	626	16.84
増減率	29.1%	30.2%	113.0%	117.9%	232.0%	164.6%	157.5%

(※1) EBITDA=事業利益+減価償却費（営業費用）

(※2) 事業利益=売上収益-売上原価-販売費及び一般管理費

(注) 当連結会計年度において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、前連結会計年度に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

(2) 差異が生じた理由

RENOSY の認知度向上やデジタルマーケティングを活用した効率的な集客により RENOSY 会員数が順調に伸びたことで、RENOSY マーケットプレイスの販売件数が増加した結果、売上収益が好調に推移しました。また、売上総利益率が高いイタンジの収益が伸長したことに加えて、従前より実施している RENOSY マーケットプレイスの各種手数料改善施策の奏功及びサブスクリプションにおけるスケールメリット効果、DX 活用による業務効率化等により、売上総利益率が向上した結果、売上総利益、EBITDA、営業利益、税引前利益及び親会社の所有者に帰属する当期利益は伸長しました。

2. 個別業績（日本会計基準）の前期実績値との差異

(1) 2023 年 10 月期（2022 年 11 月 1 日～2023 年 10 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円)
前期実績値 (A)	93,964	△173	△437	△375	△10.42
当期実績値 (B)	116,073	△2,476	△2,890	△2,582	△70.35
増減額 (B-A)	22,109	△2,302	△2,453	△2,207	△59.93
増減率	23.5%	—	—	—	—

(2) 差異が生じた理由

RENOSY の認知度向上やデジタルマーケティングを活用した効率的な集客により RENOSY 会員数が順調に伸びたことで、RENOSY マーケットプレイスの販売件数が増加した結果、売上収益は好調に推移しました。一方、前事業年度に発行したストックオプション関連費用の計上の他、認知度向上、利用意向向上のための広告宣伝費等への積極投資に加え、マーケットシェア拡大のための人件費や販売促進費等への投資も実施しました。当該影響により、前事業年度に比べ売上高は増加したものの、営業利益、経常利益、当期純利益は減少しました。

以上